

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 片山弘志

山名	交野山〜くろんど池	山行名	交野山〜くろんど池ハイキング			
ルート	JR 津田⇒源氏の滝⇒ふれあいセンター⇒傍示⇒くろんど池⇒JR 河内磐船 (解散)					
山行日	2014. 4. 20	天候	曇り			
参加者	リーダー：片山弘志 サブリーダー：河野典子 男性：弓仲達夫、園上雅晴 女性：伊藤典子、永田恵子、玉井美智子、上杉郁子、大林京子 合計：9名					
ルート概略図 省略	コースタイム					
	地名		時：分	地名		時：分
	JR 津田駅	発	8：05	八つ橋	発	10：45
	源氏の滝	着	8：25	くろんど池 (昼食)	着	11：20
		発	8：35		発	11：50
	ふれあいセンター	着	9：05	水舞台	着	12：15
発		9：10	発			
交野山	着	9：30	JR 河内磐船	着	13.40	
	発	9：40		発		

山行報告

数日前の週間天気予報では例会当日は降水確率50%。傘のマークが出たり消えたりと気をもんだが、前日には降水確率40%となり決行することにした。

当日に山行部長の園上氏が飛び入り参加となり総勢9名の例会となった。

毎年おなじみのコースではあるが新緑の時季を歩くのは新鮮味が蘇ってくる。SLの河野さんたち女性が先頭を歩きおしゃべりとともに快調なペースである。

交野山の観音岩で恒例の記念撮影。今回は旗振山へも立ち寄った。傍示の里山を過ぎくろんど園地へ入る。くろんど池には11時過ぎに到着。天気も気になるので早めの昼食とした。

帰りは水舞台に寄ったが何時もの水量がなくすこし残念だった。それでもコバルトブルーの池が新緑と溶け合っ感じはよかった。

京阪私市駅近くになって少し雨が落ちてきたが、大した雨ではない。私市駅に到着したが、私市線には乗らず JR 河内磐船まで歩きたいと女性たちはおっしゃる。元気なものである。

予定を変更して河内磐船まで歩いた。2時前ではあったがここで解散とした。河野さんはじめ参加の皆さんお疲れ様でした。



ヒヤリハット
ありません

交野山～くろんど池ハイキング例会の感想文

永田恵子

山友会の方々には小さい頃から馴染みのある交野山～くろんど池のハイキングコースでしょうが、今年度から会員になりました私にとっては初めてのコースで有意義な体験をさせていただきました。

参加者は総勢9人と小規模(女性6名、男性3名) ならではのまとまりがあり、会話も弾み打ち解けた雰囲気の中、終わりかけの八重桜、水芭蕉、今が旬の新緑、藤を楽しみながら、またわらび、タラの芽を探しながら散策ができました。

JR津田駅より、源氏の滝をとおり難なく交野山にも到着。傍示の里山を過ぎくろんど園地にはいる。

八つ橋では満開を終えた水芭蕉が残っていた。くろんど池で昼食後は水舞台、月輪の滝を見て河内磐船駅へ。12キロほどのコースでしょうが、平坦な道のりだったせいかのんびり歩いているつもりでもペースは軽やかに、心配していた雨もほとんど気にする事なく 14 時前には終了していました。

もう少し歩けるかな?という余裕も感じられましたが、近場に滝あり、池ありと自然の多い素敵な所がある事を知った私は幸せな気分です。一番印象深かったのは水舞台のグリーンの色です。年中あの色なのか確かめるためにも季節を変えてまた企画して欲しいと思います。

